環境データ

当社では環境負荷物質の使用量、排出量、保管量などを法令に基づいて監視、測定しています。
過去5年間の推移としては減少、または横ばい傾向にあり、低減活動や適正管理に努めています。

●環境法令の遵守状況

愛知県豊田市にある4工場並びに鹿児島県出水市にある1工場において、2014年度は環境関係の規制基準の超過はありませんでした。

◆ばいじん、NOx

対象事業所	ばいじん（規制値：0.2g/m³N）	NOx（規制値：70～200ppm）
本社工場	＜0.0003～0.0011g/m³N	＜1～10ppm
細谷工場	＜0.0003～0.0040g/m³N	27～38ppm
幸海工場	＜0.0003～0.0004g/m³N	21～61ppm

各種装置ごとに測定した結果をまとめて表示しています

◆ダイオキシン類

対象事業所	対象設備	測定結果（規制値：5ng-TEQ/m³N）
本社工場	アルミ集中溶解炉	0.0006ng-TEQ/m³N

◆放流水質（有害物質項目）

対象事業所	項目	測定結果（カッコ内は規制値）
本社工場	鉛およびその他の化合物	0.01～0.03ppm（0.08）
	ホウ素およびその化合物	＜0.05ppm（4）
	アンモニウム化合物、硝酸・硝酸化合物	3.4～10ppm（30）
細谷工場	鉛およびその他の化合物	0.01～0.04ppm（0.08）
	ホウ素およびその化合物	＜1.0～1.0ppm（4）
	フッ素およびその化合物	1.0～5.2ppm（8）
	アンモニウム化合物、硝酸・硝酸化合物	＜0.1～4.0ppm（30）
幸海工場	フッ素およびその化合物	＜0.1ppm（8）
	アンモニウム化合物、硝酸・硝酸化合物	＜0.1～5.0ppm（30）

◆トリクロロエチレン

対象事業所※1	地下水測定データ	回収量※2
本社工場	＜0.01～3.45ppm	136.04kg
細谷工場	＜0.01～0.171ppm	0.89kg

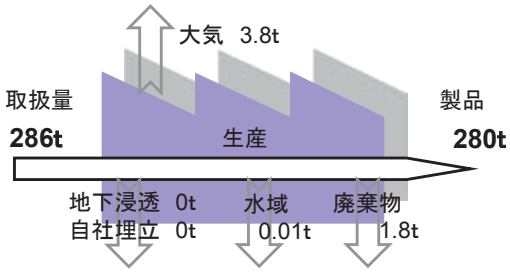
※1 上記以外の事業所では検出されていません
※2 回収量は官公庁へ届出している社内の算出値です

◆PCB含有機器 保管量

保管事業所	保管台数（いずれも低濃度）
本社工場	蛍光灯安定器等 87台
細谷工場	蛍光灯安定器等 64台

PCB含有機器について、福利厚生施設の建替え等により、保管台数が増加しました。

◆PRTR法に基づく 排出・移動量



◆各種データの信頼性について

●活動の指標（KPI）について

各取り組みを客観的に評価するための指標を、KPIとして本報告書では記載をしています。KPIは取り組みの目標値とその実績値としています。

各種データの参照元

本報告書の環境報告面で記載しているデータは、当社内で把握した実績値を根拠としています。

環境データ		実績値の参照元
異常・苦情件数		地域環境へ迷惑をかけた件数
CO_2	製品	業界団体が公表している数値を元に、社内の係数による値
	生産	電気、ガスは使用量実績の値 ガソリン等は購入量実績の値
排出物		産業廃棄物、有価引取り物の総重量
化学物質量		PRTR法に基づく届出の値
水の使用量、放流水量		社内の流量計の読み値
大気		外部分析による値（計量証明）
土壌		社内の分析による値
有害物質		各種法令に基づく届出の値

データの捕捉率

本報告書のP.17～19におけるパフォーマンス結果は、大豊工業㈱単体のデータです。
グループ売り上げ982億円のうち、単体は576億円であるため、本報告書の環境パフォーマンス結果は59%相当を示すものとなっています。